



No. 14

# 東京都行政書士会 品川支部通信

区民の近くに私たち行政書士がいる

## 平成 27 年も相談会は大盛況 常に区民の目線で相談しよう

### 第 3 回相続・遺言作成大相談会開催

師走の 12 月 19 日土曜日。恒例となった品川支部主催の大相談会が開催されました。

一昨年の「きゅりあん」に始まり、昨年は「スクエア荏原」で、今回は 3 回目となり「きゅりあん」に戻ってまいりました。相談開始は 13 時 30 分を予定しておりましたが、私達が準備のために到着した 12 時 30 分には、すでに熱心な相談者の方がお待ちになっておりました。スタッフも 3 回目となれば準備の手際も良く、開始を 15 分繰り上げて 13 時 15 分からの開催といたしました。今年も多くのお客様にご来場いただき、遺言作成、相続相談において、「ありがとう」のお言葉をいただく事が出来ました。相談内容は、毎回お客様ごとに違います。私達支部会員は一人一人に喜んでお帰り頂ける様、日々研鑽する必要がある事を改めて感じた一日でした。来年以降も大相談会開催を予定しております。支部会員の皆様、来年は是非ご参加ください！（小川雅之）



### 昨年を上回る相談件数で盛り上がった しながわ夢さん橋無料相談会

第 28 回しながわ夢さん橋 2015 で、10 月 10 日と 11 日の二日間にわたって「なるほど無料相談」を実施しました。品川支部は、JR 大崎駅南口の東西自由通路（夢



さん橋)で、ここ数年、同じ場所にブースを構えています。

相談総数は、76 件（10 日 42 件、11 日 34 件）で、前年比 138%と大盛況でした。相談内容は、遺言・相続・贈与に関するものが最も多く、50 件でした。

11 日午前中はあいにくの雨で出足が鈍りましたが、積極的にチラシを手渡し、呼び込みをしてくださった先方のおかげです。また、オフィシャルポスターの『遺言・相続等困ったこと相談 東京都行政書士会』の PR を見て来訪されたりピターも何組かありました。

この、地域のビッグイベントに、着実に、行政書士による無料相談が根付いてキター！そんな手応えを感じる二日間でした。来年は、ご当地キャラの大崎一番太郎と我がユキマサくんのツーショットをぜひ見たいですね。（神田敦子）

### 品川さむらい会「しながわ宿場まつり」相談会

9 月 27 日、司法書士会品川支部、土地家屋調査士会品川支部、税理士会荏原支部、税理士会品川支部、行政書士会品川支部、「社会保険労務士会品川支部」の「品川さむらい会」が、恒例の「しながわ宿場まつり」無料相談会を開催しました。相談員は総勢 26 名。わが支部からは 11 名が参加しました。

午前 11 時、京浜急行線新馬場駅近くの聖跡公園入口にある田村支部長事務所前に机と椅子、幟を掲げて相談開始。今年の相続税法改正を反映して、税理士会様の机には相談者が列をなしていました。わが支部の相談件数



は 7 件で、成年後見が 1 件、残りは相続関連。その中でも、やはり相続税に関連することが多くありました。

午後 4 時の終了と共に、昨年予約時間前でなかなか入店できなかったことを踏まえ、幹事社労士会様は、品川駅近くの「京都木村屋品川港南口店」にしっかりと会場を設けていただき、即入店。「品川さむらい会」に集る各士業の連携をさらに強めていこうとの乾杯で懇親を深めました。（新居崎邦明）

# 特定行政書士研修考査に合格して

支部 徳田 雄治 先生

行政書士法改正(平成26年12月27日施行)により、日本行政書士会連合会が実施する研修を修了した行政書士(特定行政書士)は、“行政書士が作成した”官公署に提出する書類に係る許認可等に関する行政不服申立てに係る手続の代理が行えることとなりました。(日行連HPより)

研修の状況は、受講者3,638名、受験者3,517名で、合格者2,428名でした。また、研修考査の合格率は69%でした。

受験者は全て資格者である行政書士だったことを加味して考えると、この合格基準は少し厳しいといえるかもしれません。

この第1回特定行政書士の研修に挑み、栄えある“特定”の称号を取得された多くの品川支部会員がおられます。そのお一人である「徳田雄治先生」に“合格への秘訣”と“今後の展望”について取材させていただきました。

## 一なぜ特定行政書士を取得しようと思ったのでしょうか

4支部合同研修の担当者として、昨年の研修の題材を考えている時、特定行政書士の“不服申し立ての代理権獲得”と密接な関係にある“行政不服審査法の改正”についての研修会を企画したのがきっかけです。母校が学習院大学でしたので、行政法の権威である櫻井敬子教授とコネクションがあり、講師を依頼して4支部合同研修会を開催した手前、「絶対受からなければ」とのプレッシャーを背負っての受験でした。

## 一勉強の方法で留意したことはありますか

日行連から配布された研修のテキストもありますが、どうしても机上での論議に偏りがちな内容でしたので、行政の現状と判例の動向を踏まえた『行政法』(櫻井敬子・橋本博之共著 弘文堂)をもっぱら活用していました。それと、考査は条文を理解していると解ける問題が多いので、条文を押さえておくことで得点に繋がります。



## 一研修についての感想を

講師の講義の仕方にわかりやすい、わかりにくいのばらつきがあったように思いました。わかりやすい方もいれば、失礼ですが、論点が何だかわからない方もいたように思えました。ビデオ研修のため、質疑応答が全くできなかったのは不便ですし、勉強するという点では、今後何とか考えていただきたいところですね。研修だけの勉強では、考査の問題は解けないと思いますので、各自で別に勉強時間を確保しなければ無理だとも思いました。それと、ビデオ映像をただ座って見るだけなら、わざわざわざわざ東京会場まで行かなくても、事務所でネットで見るとほとんど変わりませんから、そのために4日間連続の研修を設定することもどうなのでしょう。ネット配信で自分のスケジュールに合わせてできる方がよいようにも思います。

## 一資格の活用方法は如何でしょうか

許認可を業務としている先生方にとって、申請が不許可処分となった場合に不服申し立てができるというのは、業務にとってとても有効だと思います。

また代理できる不服審査は、「行政書士が作成した書類に係る」に限られますので、本人申請が不許可処分された場合でも、行政書士が受任して再申請することにより局面を開ける可能性が出てくると思います。

ただ、ブラッシュアップ研修を受けることが必修となっているように、特定の資格を取ったからといって直ちに行政に対抗できる能力と経験があると見なされるわけではありませぬので、まさに、これから「特定行政書士」の本領が試されることとなりますので、日々の研鑽が大切となることは当然です。

## 一今後の展望についてどうお考えですか

日弁連の見解にあるように、「紛争性、事件性のある法律事務の代理を業として行える者が法律家である」とする考え方からすると、今回の件で弁護士の考える「法律家」の仲間入りをしたともいえます。

今回の考査により行政書士全体に対して5.3%の特定行政書士が誕生しました。他の士業の傾向と比較すると今後はもっと比率が伸びてくるのではないかと予想されます。今回合格された多くの先生方と一緒に特定行政書士が国民に信頼され、真に国民の権利利益に資することのできるように頑張っていきたいと思っております。

現状に甘んじることなく、常に向上心を持って勉強や業務に励む姿勢に大変感銘を受けた次第です。

徳田先生、本日はありがとうございます。

(取材:新居崎 邦明 平澤芳夫 記事:平澤芳夫)



# ココが売りだよ！ ブックカフェ「KAIDO books&coffee」

品川宿。日本橋を起点とする東海道五十三次の第一宿である。今でも品川宿があった京急線北品川駅から青物横丁駅周辺は、「旧東海道」と称して、昔からの街並みが残っている。

そんな旧東海道品川宿北品川商店街に新しいカフェができた。「KAIDO books&coffee」。店内に旅や地域に関する本が1万冊以上あるブックカフェだ。

## 品川の商店街を元気づけたい

「地元品川に役立つ仕事をしたい」

KAIDO books&coffeeの責任者である佐藤亮太さんは、お店をつくるきっかけをそう語った。人通りの少なくな



った地元品川の商店街を元気づけたい。商店街にある空き店舗をどうにかしたい。そのためには、品川

の魅力が商店街に取り入れることが重要だ。「旧東海道の街並みは品川の資産」と佐藤さん。東海道五十三次の第一宿として、品川から多くの人が全国各地へと旅立っていった。そんな品川宿の歴史という魅力を活かしたい。空き店舗を利用して、かつて品川から全国各地へ旅立った旅人のような旅好きの人が集まる「旅の基地」はできないか。同時に、北品川商店街には地元の人がゆっくりできる場所がなかった。商店街に来た人がふらっと立ち寄れるカフェが欲しい。

また、北品川商店街には「街道文庫」という、旅に関連する本を4万冊以上集めた古本屋があった。これも品川の資産ではないか。この旅に関する本を活かしたブックカフェをつくろう。街道文庫の店主である田中義巳さんの協力もあり、旅や地域に関する本を1万冊以上集めたブックカフェ「KAIDO books&coffee」ができた。

## 旅に行きたくなるカフェとして

「1万冊以上の旅や地域に関する本」。それがKAIDO books&coffeeの売りの一つであるのはもちろんのことだ。旅好きの



人が店内にある本を読みに来る。立ち寄った人が本をきっかけに旅に行きたく

くなる。かつて品川宿に来た人が旅の情報を交換したように、KAIDO books&coffeeでは旅にまつわる交流が行われるのだ。1階には地域に関する展示スペースが設けられている。取材に行った11月は、長野県飯田市について。飯田市のお祭りの様子を収めた写真や、お祭りで使われるお面、郷土資料などが展示されていた。飯田

市に行きたくなるような、素敵な展示だった。さらに2階には、旅に関するイベントなどができるスペースもある。旅関連のイベント以外にも、地域コミュニティのため

に利用することもできる。KAIDO books&coffeeに来れば、様々な地域の魅力を知ることができる。

## カフェとしてのこだわり

ただ旅好きの人が集まる場所だけではない。カフェである以上、カフェとしてのこだわりがある。コーヒーは産地・農園・精製方法・焙煎・淹れ方まですべてにこだわったスペシャルティコーヒー。一杯一杯丁寧に淹れてもらえる、最近流行りのいわゆる「サードウェーブ」コーヒーだ。おすすめは豆本来の味がわかる浅煎りのコーヒー。しっかりとした味わいがあるのに、すっきり飲める。お菓子にだってこだわりがある。おすすめはコーヒーに合うように作られたオリジナルのお菓子、「品川白煉瓦」。煉瓦型の焼き菓子だ。クッキーのような和菓子のような不思議な食感と、程よい甘さが癖になる。旅好きな人だけではなく、地元の人が、商店街に来た人が、ふらっと立ち寄ってコーヒーやお菓子を楽しみながら、ほっとできるカフェ。それが、KAIDO books&coffeeの最大の売りなのだ。



## 「つながり」の場所

今回取材して強く感じたのが、KAIDO books&coffeeが様々なつながりによって生まれたことだ。1万冊以上の旅や地域に関する本は、街道文庫とのつながりで集めることができたもの。お店で使用されている机や椅子の一部は、11月の特集として展示されている飯田市の木材を使ったものだ。焼き菓子「品川白煉瓦」は、耐火煉瓦を日本で初めてつくった品川白煉瓦株式会社（現在は品川リフラクトリーズ株式会社）の白煉瓦をモチーフにしたもの。品川リフラクトリーズ社にあいさつに行ったら、「品川をアピールするためなら」と、耐火性の白煉瓦をプレゼントされた。お店の内装にはその白煉瓦が多く使われている。そのつながりを生んだのは、佐藤さんの「品川に貢献したい」という思いであろう。その思いがあったから、様々な人が協力してくれた。そして、様々なつながりからできたKAIDO books&coffeeが、今度は新たなつながりを生む。地域の人が、旅好きの人が、いろいろな人が集まることによって。



そんなKAIDO books&coffeeに、まずはコーヒーを飲みを訪れてはいかがでしょうか。ただし、旅に行きたくなりすぎて、仕事が手につかなくならないように、ご注意を。

(野田洋平 黒木公一)

# 町会長さん

## 小関親睦会会長 樋口 孝さん

北品川5丁目にある町会は、小関親睦会と名付けられている。〇〇町会とか××自治会という名称がほとんどの中で、「親睦会」と銘打っているのはどうしたことだろう。樋口孝会長にお話を伺った。

—樋口会長、お忙しいところありがとうございます。早速ですが、小関親睦会、この名前の由来をお聞かせください。

小関という名は、天保（1830年ころ）からあったようです。東海道の最初の宿場町品川宿に至る街道筋に大きな関所（高輪大木戸）がありましたが、他に中原街道から品川宿に抜ける古い東海道と考えられる古道のこの辺りに小さな関所があったので、小関（こせき）と呼ぶようになったと言われています。小関には人家はなかったようですが、天保6年（1835年）に七軒の農家が住むようになりました。その内の三軒の家はいまでも続いています。また、親睦会は大正の時代の寄り合いから発展し、昭和の初めに町会となりましたが、町会は町会員の親睦を図ることが目的であることから、ずばりの名称を付けたのだと思います。昭和14年には会館も建てられました。その後、平成14年6月には品川区の認可を受けて「町会法人」となりました。

—法人化したのは、どうしてですか。

小関に享保年間（1716年ころ）に清水が沸き出て、それを農民が飲み水に使っていて、干ばつが続いても枯れることのなかったと言われています。その泉のほとりに



小関の守り神清水稲荷神社

に建立されたのが清水稲荷神社です。いわば小関の守り神とも言うべき神社です。その神社の建っている

土地の地権者9人の、神社を永代守ってってもらいたいお祭りを続けてもらいたいという希望で、地権者3人の土地を小関親睦会が買いました。土地を親睦会の財産とするには法人化が必要だったのです。

### 初めてのマンション住民会長

—樋口さんが会長となられるまでのお話しをお聞かせください。

私は昭和14年4月に新潟市で生まれました。今76歳です。40歳のときに品川区に来て小関のマンションに住むようになりました。会長となって来年（平成28年）で丸15年になります。それまでは、マンションの住民が会長となることはありませんでした。小関地区は小さな工場と住宅が混在していた地域でしたが、昭和30年代以降、工場の郊外転出が続き、その跡地に次々とマンションが建つようになり、住民が急増していきました。小関親睦会は、マンションの所有者でもある古く

からの住民とマンションの住民が良好な関係を築いていくようにと考えて地域活動に取り組んできた結果、人も金もなかった町会が2000世帯の住民を抱える町会になって



いったのです。今や町会役員の99%がマンション住民です。平場と呼ばれる一軒家は5軒しかありません。そうした流れの中で、マンション住民から会長を選ぼうということになり、私が会長となりました。今、小関地区は2600世帯の住民が住んでいます。平成25年から始まった「北品川五丁目再開発事業」が今年（平成27年）5月に竣工しましたので、数年後には3000世帯を超えようと思いますし、若い家族の転入も盛んになっています。

### 街を活性化させる様々な地域活動

—そうした街の活性化が図られる要因の一つに町会の地域活動があると思いますが。

そうですね。毎年6月に行われる品川神社の例大祭は、小関、御殿山、袖ヶ崎など6町会が順番に当番となりますが、各町会長が氏子の代表として神社総代となり、その中から責任総代4人が選ばれます。その一人に私がついています。祭りは、たくさんの住民が参加しますが、再開発の工事現場からも50人を超える助っ人が来てくれるなど、大いに盛り上がります。小関公園では模擬店が開かれ、地域の家族が総出で楽しめます。秋には「ファミリーレクリエーション会」、12月の第1日曜日には小関会館前で餅つき大会が行われます。特に餅つき大会は非常時の炊き出し訓練も兼ねています。これらの行事の「縁の下の力



12月5日、恒例の「餅つき大会」参加者は1000名を超えた持ち」が青少年部であり、35人ほどの婦人部です。そして、小関にとって大事な行事が3月初旬に行われる「清水稲荷神社」の春の御祭、いわゆる初午の祭りです。このときは、品川神社の宮司を招いて行います。

—最後に会長としてのこれからおやりになりたいことがあればお聞かせください。

私の次の大きな目標は、小関会館を建て替えることです。町会員が急増していますし、必要な物資を置く場所も狭すぎますので、思い切ってやります。新しい神輿も来年5月にできますので、その置き場にもなります。区の助成をいただいたり、様々なところからご寄付いただいたり、自己資金もありますのでできます。会館の新築を契機に小関親睦会がすべての住民のための頼りになる会、全ての住民と一緒に街を作っていく会にますます発展していくことになると思います。

—ありがとうございました。

（取材：新居崎邦明 神田敦子 記事：新居崎邦明）



## 支部にこんな人あり

### 武田敬子先生

—これまで、ご好評いただきました「支部にこの人あり」は、前号をもちまして、一旦終了することといたします。これまでの諸先輩方のご協力に感謝いたします。

今号からは「支部にこんな人あり」と題し、様々な隠れた趣味をお持ちの先生をご紹介します。

第1回目は、武田敬子先生です。それでは、武田先生、よろしく願いいたします。

—まず、先生のご趣味について。

そうですね、旅行、ジョギング、読書、キャンプなどがありますが、チョーカツなんていうものもあります。

—チョーカツ？ですか？

腸の活動を良くすることで、自分でつけた名前ですが。

—「腸活」ですか。どんなことをなさるのでしょうか。

腸活とは、主に大腸の活動を良くするために、なるべく生野菜や果物を多く取るようにすることです。本当は週1回でも絶食するのが一番良いようですが、難しくてなかなかできません。7月はたまたま夏ばてと重なったので3日間できましたが。

腸活を始めたきっかけは、俳優の榎木孝明さんです。一ヶ月間不食生活を続けた方です。彼は、宗教上の理由でも、ダイエット目的でもないで、断食とは言わずに不食と言っています。一ヶ月間水分だけ取って絶食したそうです。そうすると、セリフの覚えが早くなり、感覚が研ぎ澄まされたようになったとのこと。私は、7月頃に3日間だけ絶食しました。そうしたら、これまでどんなにマッサージしても運動しても直らなかった肩こりが、嘘のように消えてしまったのです。

—それは凄いことですね。

絶食したら肩こりが治ったのは何故か、いろいろ本を読みあさって、大腸が病気の源泉という本に何冊か当たりました。うち一番良いと思ったのが、「汚れた腸が病気をつくる」という本です。大腸をきれいにすると、腸と全く関係ない箇所が治るケースを著者のジェンセン博士は何千件と実体験したそうです。それからというもの、腸に良い食事を摂るように心がけています。

そもそも、一日三食を食べるようになってから、まだ百年も経っていないので、内臓の機能が飽食に追いついていないそうです。なので、原始人時代の食物が最適なようです。原始人は朝起きたら、朝食が待っているなんてことは無く、まず狩りに行くか果物などを取りに行かなくてはならない。それらを手に入れてから、やっと食事ですから。

—なるほど。

原始人の食生活なので、煮たり焼いたりするよりも、生の野菜や果物が一番いいそうです。それから、ナッツも！

腸内細菌の割合ですが、善玉 vs 悪玉が 85 対 15 が理想だとか。ところが、ほとんどの都会人はその逆だと言

われています。朝食にコーヒーとドーナッツという組合せが善玉菌にはとても悪いそうですが、私は、朝食はまさにその通りの食生活を長く送って来たので、今はできるだけ生野菜を食べるようにしています。

また食べるのも、野菜・果物→タンパク質→糖質（ご飯など）という順番で食事しています。こうすることだけで、7キロも痩せたとおっしゃる品川支部の先生もいらっしゃいました。

—へー、びっくりぼん。

野菜から食べ始めることで、結局糖質の摂取量が減るのでしょね。途中でお腹が一杯になってしまいますから。

私は極端な冷え性ですが、砂糖の摂り過ぎが原因ではと指摘されたことがあります。砂糖と冷えが関係するとは思っていませんでしたが、腸活を始めてから、感覚が鋭くなったのか、砂糖を取りすぎると急に背筋がぞくぞくつとすることがあり、今はなるべく食べないように頑張っています。これも難しいですが…。

—そんなこともあるのですね。

もうひとつ大事なことは、一日の最後の食事から翌日の最初の食事までの間隔を、18時間空けるのが理想ということです。人間のからだというのは、食物の消化にエネルギーの約7割が使われているそうですので、常に腸に食物があると、その処理のためにそれ以外の場所にエネルギーが十分行き渡らず、免疫力や肌の再生力が落ちたりする。腸が空っぽの方が、それらに使えるエネルギーは高まるということです。

—それにしても18時間も空けるのですか？

そうです。ですから、例えば夕食を午後6時に食べると、次の食事は翌日のお昼頃になるのです。

—え〜、じゃあ朝食は抜きなのですか？

いえ、私は低血压なので、必ずしもこの通りにはできません。朝食を楽しみにしないと、なかなか起きられないので、私は自分に合ったやり方に変えています。朝は食べたらず、お昼を抜くとか、逆もあります。

腸活を始めてから良かったことが2つあります。一つは、食事を作る時間も食べる時間も節約できて、使える時間が増えたこと。しかも、お昼を食べていた頃は、ほぼ必ず午後に睡魔が襲ってききましたが、これがなくなりました。これって凄いことでしょうか？ 午後の仕事がとても集中出来るのです。二つ目は食費が減ったことです。今までどれほどお惣菜やパンを買っていたかが分かりました。

—なーるほど。スゴイ！ 私もやってみなくては。

今回は、肩こりをきっかけとして食生活そのもののあり方を見直して健康維持に努めていらっしゃる先生のお話のご紹介となりました。武田先生、お忙しいところご協力いただきましてありがとうございました。

(取材：日野義博 黒木公一 記事：日野義博)

# 「まさかの坂・・・」

## ブラックヘッズ編

主将 小川雅之

若い皆さんはあまりご存じないかと思いますが、昔は結婚式のお祝いスピーチでよく聞く定番の話がありました。それが今回のテーマ「三つの坂の話」です。人生には上り坂があり、下り坂がある、そしてもう一つの坂“まさかの坂がある”というありがたいお話です。今回の東京会大会はそんなことが当てはまってしまう大会となりました。

11月14日土曜日、その日は雨の予報がでていました。当日我々の試合は午後2時50分開始予定、誰もが中止かと思っていました。現場へ着くと事務局より時間短縮での試合継続の発表があり、試合開始は早まり、悪コンディションの中での試合開始となりました。対戦相手はATB48（荒川、台東、文京）です。戦前から油断できない相手と考えていましたが、試合はその通りの接戦となりました。両チームとも抑えるところは抑え、その中でも点を取る、まさに手に汗握る一戦



となりました。そして1点差で勝っている最終回の裏、ATB48の攻撃も何とか2アウト、ただし塁上には同点ランナーがいます。そんな緊張感の中、エース金子選手の投げた球は1、2塁間を抜けてライト前ヒット、この時は誰もが同点を覚悟しました。この日のライトは関監督抜擢による新人長谷部選手、ボールを捕るとすばやくホームへのレーザービーム！！『まさかつ！』審判のジャッジは“アウト！”劇的な幕切れでブラックヘッズは決勝トーナメントに勝ち上がりました。

11月28日、この日は前回とは違い朝から快晴の決戦日和です。対戦相手は品川同様決勝常連組の新宿ファイターズとなり、決勝戦のような一戦です。試合開始、相手は女性

ハンデの2点先取しています。先攻のブラックヘッズは初回無得点、ヒットは出るものの中々得点に繋がらない攻撃が続きます。しかし、3回に2点差に追いつくと4回には見事に逆転しました！その回の裏の攻



撃を0点に抑えると、いよいよ品川の攻撃が爆発か！と思ったのも束の間、攻撃を0点で終わるとその裏に新宿の逆襲が待っていました。『まさかつ！』1点2点と得点を繋がれ、気が付けば6点を奪われてしまいました。ブラックヘッズの試合は新宿ファイターズの歓喜の中で終了です。その後、順位トーナメント進出をかけて足立支部との対戦がありましたが、こちらもいつもの力を出せずにまさかの逆転サヨナラ負け。

しかし、懇親の品川支部は無敵です。その後五反田に戦場を移した選手たちは、次年度の勝利を誓い、反省と懇親の戦略会議です。来年は会員の皆様に良い報告ができるよう、選手一同活動いたします。今後とも品川ブラックヘッズへの熱い声援をお願い申し上げます。今回の『まさかの坂』は、明日からの上り坂に繋げてまいります！





## 品川支部テニス同好会始動!!

11月19日、八潮北公園テニスコートで品川支部テニス同好会の記念すべき1回目の活動が行われました。

大野先生の掛け声の下、田村支部長、小川政連支部長をはじめとする精鋭?6名がテニスコートに集結。午後3時から2時間にわたって汗を流しました。

久しぶりにラケットを握った人やテニス初心者もいらっしやって、はじめのうちは思うようなプレー



ができていないようでしたが、時間が経つにつれてコツを思い出したのか、随所にナイス

ショットが見られるようになりました。特に熊谷先生は、初心者でありながら、大野先生の指導のおかげでめきめき

と上達。また、田村支部長も終盤はナイスショットを連発。次回は錦織ばりのプレーを



見せてくれることでしょうか。

運動の後は、お待ちかねの懇親会。ここからは亀井先生も参加して、流した汗と失われた体力をお酒などで補給いたしました。

テニス同好会はこれから2、3カ月に1回のペースで開催する予定です。テニス経験者でも、初心者でも大歓迎。みんなで楽しくテニスを楽しみましょう!!

(野田洋平)

## 集まれ、音楽大好き人間

音楽大好きな皆さん、こんにちは。これまで、品川支部には音楽を中心としたグループがありませんでした。そこで、私こと日野が、音楽を真ん中に据えた緩～いグループを立ち上げたいと思います。クラシック・ポップス・ジャズなどのジャンルには拘りません。楽器が出来る方を中心に考えていますが、たんにコンサートを聴きに行くといった楽器とは無関係の集いも企画したいと思っています。ご連絡は、hino-houmu@law.email.ne.jp (日野)まで。支部内でユニットが組めれば楽しいですね。



## 今年は「大人」のウォーキング

今年はなかなか活動ができませんでした。11月に「大人のディズニー・ウォーキング倶楽部」を開催しました。アトラクションを渡り歩くのは、イメージではそれ程の距離を移動した感じは無いのですが、万歩計を持つ人からは2万歩近くも歩いたと報告がありました。侮るなかれ、ディズニーです。日々、忙しい時間を過ごす中で、大いにリフレッシュし、元気をもらった一日となりました。(喜多村郁子)



## 一空き家は資源だーシンポジウムを成功裡に開催 街活プランナーズ

12月6日(日)午後6時よりきゅりあんにおいて、品川区地域振興基金を活用した区民活動助成金対象事業「空き家問題と街づくりシンポジウム一空き家は地域資源だー」を開催しました。

基調講演を相模女子大学松下啓一教授が行った後、街活プランナーズ新居崎理事長をコーディネーターに松下先生と旧東海道品川宿まちづくり協議会の佐山吉孝先生をパネラーにパネルディスカッションと会場からの質疑応答を行いました。空き家問題に関心を持つ各界がほぼまんべんなく参加(区4名、7町会7名、NPO4団体5名、区議3会派9名、学生2名、行政書士3名)。質疑応答では、「空き家問題が良くわかっ

た」「空き家問題に取り組んでいきたい」「空き家の活用を考えている」など、好意的な声が多く、また今後プランナーズが開催を予定している「事例研究会」への参加をかなりの団体が希望するなど、成功裡にシンポジウムを行うことができました。

プランナーズはこの成功をステップに会員の増強、参加各団体との連繋等を通じて、本格的な空き家対策事業に踏み出すことにしています。





# 支部 information



## 平成 27 年 7 月 5 日～12 月 19 日 新入支部会員

氏名(敬称略)	事務所所在地
長岡 由剛	品川区上大崎 3-9-20-203
禱 義憲	品川区南大井 6-17-7-302
石坂 耕三	品川区南品川 2-4-1
田口 絵美子	品川区平塚 2-14-8-3F
藤本 芳寛	品川区荏原 5-15-8
高橋 圭三	品川区西五反田 1-7-1-1004
大内 智	品川区上大崎 2-15-19 アイオス目黒駅前312号
西尾 理恵	品川区戸越 1-15-13
芹澤 裕次郎	品川区西五反田 6-25-2-814
下田 朋子	品川区西五反田 1-4-8-508 秀和五反田駅前レジデンス
山形 久雄	品川区西五反田 1-4-8-508 秀和五反田駅前レジデンス
高野 奈々	品川区西五反田 1-4-8-508 秀和五反田駅前レジデンス
南 崇宏	品川区西五反田 1-4-8-508 秀和五反田駅前レジデンス
齋藤 玲子	品川区西五反田 1-4-8-508 秀和五反田駅前レジデンス

## 主な支部活動

開催日	活動内容
7月3日	区民相談員研修会
7月15日	支部通信13号発行
7月22日	4支部合同研修会
7月31日	区民相談室会議
8月10日	支部理事会
9月4日	新入会員研修会兼顧問相談役会兼暑気払い
9月27日	しながわ宿多士業相談会・懇親会
10月5日	支部理事会
10月4日	4支部合同BBQ
10月10～11日	しながわ夢さん橋相談会
10月14日	区民相談員研修会(支部主催)
10月23日	支部研修会
11月11日、12日	品川区立小中一貫校品川学園7学年法教育授業
11月18日	相続・遺言大相談会説明会
12月3日	支部理事会
12月9日	区民相談員研修会(区主催)
12月19日	相続・遺言大相談会、忘年会

## 主な支部政治連盟の動き

東政連品川支部では、区議会・都議会・国会の議員の先生方と連絡を密にしながら、区民・都民・国民の利便に資するため、行政書士制度の発展と職域の拡大を目指します。会員の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。(東政連品川支部長 小川雅之)

開催日	内容
7月2日	いとう昌宏先生区政報告会
7月7日	田中たけし先生都政報告会
7月15日	政策要望ヒアリング(品川区議会自民党・子ども未来)(品川区議会公明党)

7月16日	政策要望ヒアリング(民主党・無所属クラブ)
8月3日	松原仁先生国政報告会
9月4日	鈴木真澄先生区政報告会
9月8日	渡辺裕一先生区政報告会
9月25日	沢田ひろかず先生区政報告会
10月19日	いとう昌宏先生区政報告会
11月9日	自民党時局講演会

## これからの主な予定

### ●武道始式

1月6日(水) 大井署、1月7日(木) 荏原署  
1月12日(火) 品川署、1月12日(火) 大崎署

### ●新年賀詞交歓会

1月18日(月) きゅりあん大会議室 受付6時30分  
開始7時(今年は「五反田ゆうぽうと」ではありませんので、ご注意ください)

### ●暴排研修会(大田支部と合同)

2月12日(金) 午後1時30分～

### ●支部理事会 2月24日(水) 午後6時15分～

## ●平成 28 年度支部定時総会・ 政連支部大会

4月19日(火) 時間未定 於: きゅりあん



大盛況だった昨年度総会



平成 28 年 1 月 1 日 発行

発行人 田村 通彦

発行所 東京都行政書士会品川支部

〒141-0032

東京都品川区大崎1丁目20番8号

INOビル大崎503号

TEL 03-3490-1650

FAX 03-6807-2580

URL <http://shinagawa-tokyo-gyosei.org/>

編集人 小川雅之 神田敦子 黒木公一 鈴木康介

新居崎邦明 野田洋平 日野義博 平澤芳夫